

H20倉敷スポーツフェスティバル

ふれあいミニマラソン

11月16日(日) 倉敷福田運動公園において、倉敷市民スポーツフェスティバルふれあいミニマラソンが開催されました。

前夜までの雨も朝にはあがり、午後からは、いくらか陽も差してくるというコンディションの中、参加した小・中・高校生・一般の方々は思い思いにミニマラソンを楽しんでいました。

今年は、北京オリンピック50km競歩で7位入賞を果たした 山崎勇喜選手をゲストにお迎えして、参加者への陸上競技教室を開いていただきました。また、長年にわたって岡山県、日本全国の競歩競技を牽引されてきた、渡辺先生に競歩競技の特性等の解説をしていただきました。



小学生の「好きな食べ物は何か?」というような質問から、一般ランナーの「競歩とジョグの共通点、相違点について」というかなり高度な質問にまで、笑顔で分かりやすく答えていただきました。

その後、子供たちと一緒にトラックを走り(歩き)ウォームアップをしました。



ファミリーの部



今年から、競技としてのマラソンの部だけでなく、家族が全員いっしょに走ることを楽しめる機会として、ファミリーの部を設定しました。家族が楽しく走ることを目的として、記録もとりません。何人で走ってもかまいません。全員そろってゴールすることがルールです。完走したファミリーは山崎選手と記念写真を撮り、その場でプリントを完走記念としてお渡しいたしました。どのファミリーも楽しそうな笑顔にあふれていました。

競技の部



自己ベスト記録を目指して競技の部では、各参加選手たちは、ゴール目指して力走していました。山崎選手もほとんどのレースに参加して、選手たちと一緒に走っていただきました。参加した選手たちは楽しい思い出ができたことと思います。

競技の部の記録一覧は

[ホームページをご参照ください。](#)